

【選択:地図&地球儀の指導力がアップすれば社会科が面白くなる】

■開講日程

- ◇事前学習期間 2021年11月18日(木)～11月29日(月)
- ◆双方向型ライブ配信日時 2021年12月12日(日)13時～16時05分(休憩含)
- ◆修了試験 2021年12月12日(日)16時10分～ [試験時間1時間]

■担当講師 寺本 潔 (教育学部 教授)

■主な受講対象者 小学校教諭

■講習の概要

新しい学習指導要領において社会科は地図帳を3年より配付することになった。しかし地図指導に関しては教師間でかなりの力量の差が認められることから、研修を通してその指導法を習得する必要がある。

本講習においては最新の知見にたつて、生活科から社会科への移行指導に始まり、社会科地域学習と地図活用、地図帳の利用、地球儀指導などに関して授業場面を想定しながら具体的に解説する。

■到達目標

身近な地域の地図指導のポイントや、地図帳活用のベーシック、地球儀指導法など、小中の社会科教師が身につけておくべき基本的な指導力量に関して習得させ、2学期以降の社会科指導を円滑に進めることのできるようにする。

特に板書を通した略地図作図、地図作図、地図判読、ハンズオン地球儀などの手法の習得を目指す。

さらに歴史的内容を地図でどのように把握させるか、公民的な資質に関する内容の地図指導に関しても自分なりの指導の観点・方法を見いだすことを到達目標としたい。

■講習内容

- ・生活科における地図の利用(学校探検、まち探検の指導と視野の拡大)
- ・3年社会科の地図指導(地図帳使用の始まり、方位と縮尺、地図指導の面白指導、私たちの市の指導、地図を使った地域の移り変わりの指導)
- ・4年社会科の地図指導(地図帳活用法、私たちの県の指導、47都道府県の位置と名称指導)
- ・5年社会科の地図指導(私たちの国土の指導、日本の農業・水産業・工業の指導、環境と情報の単元、世界の主な大陸・海洋名の指導)
- ・6年社会科の地図指導(地図に示された日本の歴史とその舞台の指導、日本とつながりの深い外国の指導)
- ・総合的な学習の時間における地図活用(観光まちづくりや地域の観光振興と旅行商品立案)
- ・デジタル地図の指導法(Zoom上にて使用予定)

●事前購入が必要なテキスト ※受講者が個別に購入してください。

『空間認識能力を育てる！おもしろ「地図」授業スキル60』寺本 潔

明治図書(2020年4月発行) 1,980円(税込)

◇事前学習(2時間:課題含む)

1. テキスト学修

◇双方向型ライブ講習(3時間)

◇修了試験(1時間)

■用意する物

- ・勤務校のある自治体(市町村及び都道府県)の白地図を各一枚ずつ。(ネット上で入手できた白地図をプリントアウトしても可)
- ・3色程度のラインマーカーか色鉛筆
- ・小学校勤務の方は、3、4年生で使用している市町村の題材を盛り込んだ社会科地域副読本を手元に置き受講することが望ましい。

以上